

平成29年第4回三笠市議会定例会

平成29年12月22日（3日日）

○議事次第（第3号）

- 1 開議宣告
- 2 議 事
- 3 閉会宣告

○議事日程

- 日程第1 議案第69号、議案第72号から議案第75号まで及び議案第81号から議案第86号までについて（委報第5号）
- 日程第2 議案第87号 議会運営委員会及び常任委員会所管事項調査について
- 日程第3 意見書案第7号 日欧EPA「大枠合意」の全容の情報を明らかにし、先行的な「暫定発効」をしないことを求める意見書

○出席議員（9名）

議 長	10番	谷 津 邦 夫 氏	副議長	9番	儀 惣 淳 一 氏
	1番	折 笠 弘 忠 氏		2番	谷 内 純 哉 氏
	3番	只 野 勝 利 氏		4番	畠 山 幸 氏
	6番	澤 田 益 治 氏		7番	武 田 悌 一 氏
	8番	齊 藤 且 氏			

○欠席議員（0名）

○説明員

市 長	西城 賢 策 氏	副 市 長	北 山 一 幸 氏
総務福祉部長	右 田 敏 氏	総 務 課 長	池 田 真 志 氏
企画財政部長	金 子 満 氏	企画調整課長	中 原 保 氏
税務財政課長	柳 谷 忍 氏	経済建設部長	千 葉 俊 行 氏
水道課長	磯 瀬 孝 氏	教 育 長	永 田 徹 氏
教育次長兼高校生レストラン 開設準備室長事務取扱	高 森 裕 司 氏	消 防 長	辻 道 元 信 氏
監 査 委 員	森 原 裕 氏	監査委員事務局長	中 川 学 氏

○出席事務局職員

議会事務局長 小 田 弘 幸 氏 議会係長 花 井 志 夫 氏

◎開 議 宣 告

◎議長（谷津邦夫氏） おはようございます。

ただいまから、本日の会議を開きます。

◎日程第1 議案第69号、議案第72号から議案第75号まで及び議案第81号から議案第86号までについて（委報第5号）

◎議長（谷津邦夫氏） 日程の1 委報第5号議案第69号、議案第72号から議案第75号まで及び議案第81号から議案第86号までについてを議題とします。

本件は、さきの本会議において総合常任委員会に付託したものであり、委員長より審査報告書が提出されております。

この際、委員長の報告を求めます。

谷内委員長、登壇願います。

（総合常任委員会委員長谷内純哉氏 登壇）

◎総合常任委員会委員長（谷内純哉氏） さきの本会議において付託になりました議案につきまして、その審査の経過と結果について御報告いたします。

当委員会に付託されました案件は、議案第69号、議案第72号から議案第74号までの条例改正4件、議案第75号の指定1件、議案第81号から議案第86号までの補正予算6件の計11件であります。

以下、御報告申し上げますが、全議員が委員となり審査を行っておりますので、審査の詳細及び質疑答弁の内容につきましては省略させていただき、審査の結果についてのみを御報告させていただきます。

なお、御配付の文書及び資料の説明につきましても省略させていただきますので、御了承願いたいと思います。

それでは、報告いたします。

初めに、議案第69号三笠市個人情報保護条例の一部を改正する条例の制定について、議案第72号三笠市地域包括支援センターの包括的支援事業の実施に係る基準条例の一部を改正する条例の制定について、議案第73号三笠市児童館設置条例の一部を改正する条例の制定について、議案第74号三笠市市営住宅設置条例の一部を改正する条例の制定について、議案第75号指定管理者の指定について、議案第81号平成29年度三笠市一般会計補正予算について、議案第82号平成29年度三笠市国民健康保険特別会計補正予算について、議案第83号平成29年度三笠市介護保険特別会計補正予算について、議案第

84号平成29年度三笠市水道事業会計補正予算について、議案第85号平成29年度三笠市下水道事業会計補正予算について、議案第86号平成29年度市立三笠総合病院事業会計補正予算についての11件については、特段の討論もなく、原案可決すべきものと決定いたしました。

以上で、本委員会に付託されました議案の審査の経過と結果について御報告とさせていただきますので、よろしく御審議くださいますようお願いいたします。

◎議長（谷津邦夫氏） これより、委員長報告に対する質疑に入ります。

一括して質疑を受けます。質疑のある方は発言願います。

（「なし」の声あり）

◎議長（谷津邦夫氏） 質疑ないようですから、質疑を終了します。

これより、討論、採決を行います。

初めに、議案第69号について討論を行います。

（「なし」の声あり）

◎議長（谷津邦夫氏） 討論ないようですから、討論を終了します。

お諮りします。

議案第69号については、委員長報告のとおり可決することに御異議ありませんか。

（「異議なし」の声あり）

◎議長（谷津邦夫氏） 御異議なしと認めます。

議案第69号三笠市個人情報保護条例の一部を改正する条例の制定については、委員長報告のとおり可決することに決定しました。

◎議長（谷津邦夫氏） 次に、議案第72号について討論を行います。

（「なし」の声あり）

◎議長（谷津邦夫氏） 討論ないようですから、討論を終了します。

お諮りします。

議案第72号については、委員長報告のとおり可決することに御異議ありませんか。

（「異議なし」の声あり）

◎議長（谷津邦夫氏） 御異議なしと認めます。

議案第72号三笠市地域包括支援センターの包括的支援事業の実施にかかわる基準条例の一部を改正する条例の制定については、委員長報告のとおり可決することに決定しました。

◎議長（谷津邦夫氏） 次に、議案第73号について討論を行います。

（「なし」の声あり）

◎議長（谷津邦夫氏） 討論ないようですから、討論を終了します。

お諮りします。

議案第73号については、委員長報告のとおり可決することに御異議ありませんか。

（「異議なし」の声あり）

◎議長（谷津邦夫氏） 御異議なしと認めます。

議案第73号三笠市児童館設置条例の一部を改正する条例の制定については、委員長報告のとおり可決することに決定しました。

◎議長（谷津邦夫氏） 次に、議案第74号について討論を行います。

（「なし」の声あり）

◎議長（谷津邦夫氏） 討論ないようですから、討論を終了します。

お諮りします。

議案第74号については、委員長報告のとおり可決することに御異議ありませんか。

（「異議なし」の声あり）

◎議長（谷津邦夫氏） 御異議なしと認めます。

議案第74号三笠市市営住宅設置条例の一部を改正する条例の制定については、委員長報告のとおり可決することに決定しました。

◎議長（谷津邦夫氏） 次に、議案第75号について討論を行います。

（「なし」の声あり）

◎議長（谷津邦夫氏） 討論ないようですから、討論を終了します。

お諮りします。

議案第75号については、委員長報告のとおり可決することに御異議ありませんか。

（「異議なし」の声あり）

◎議長（谷津邦夫氏） 御異議なしと認めます。

議案第75号指定管理者の指定については、委員長報告のとおり可決することに決定しました。

◎議長（谷津邦夫氏） 次に、議案第81号について討論を行います。

（「なし」の声あり）

◎議長（谷津邦夫氏） 討論ないようですから、討論を終了します。

お諮りします。

議案第81号については、委員長報告のとおり可決することに御異議ありませんか。

（「異議なし」の声あり）

◎議長（谷津邦夫氏） 御異議なしと認めます。

議案第81号平成29年度三笠市一般会計補正予算（第5回）については、委員長報告のとおり可決することに決定しました。

◎議長（谷津邦夫氏） 次に、議案第82号について討論を行います。

（「なし」の声あり）

◎議長（谷津邦夫氏） 討論ないようですから、討論を終了します。

お諮りします。

議案第82号については、委員長報告のとおり可決することに御異議ありませんか。

（「異議なし」の声あり）

◎議長（谷津邦夫氏） 御異議なしと認めます。

議案第82号平成29年度三笠市国民健康保険特別会計補正予算（第2回）については、委員長報告のとおり可決することに決定しました。

◎議長（谷津邦夫氏） 次に、議案第83号について討論を行います。

（「なし」の声あり）

◎議長（谷津邦夫氏） 討論ないようですから、討論を終了します。

お諮りします。

議案第83号については、委員長報告のとおり可決することに御異議ありませんか。

（「異議なし」の声あり）

◎議長（谷津邦夫氏） 御異議なしと認めます。

議案第83号平成29年度三笠市介護保険特別会計補正予算（第3回）については、委員長報告のとおり可決することに決定しました。

◎議長（谷津邦夫氏） 次に、議案第84号について討論を行います。

（「なし」の声あり）

◎議長（谷津邦夫氏） 討論ないようですから、討論を終了します。

お諮りします。

議案第84号については、委員長報告のとおり可決することに御異議ありませんか。

（「異議なし」の声あり）

◎議長（谷津邦夫氏） 御異議なしと認めます。

議案第84号平成29年度三笠市水道事業会計補正予算（第2回）については、委員長報告のとおり可決することに決定しました。

◎議長（谷津邦夫氏） 次に、議案第85号について討論を行います。

（「なし」の声あり）

◎議長（谷津邦夫氏） 討論ないようですから、討論を終了します。

お諮りします。

議案第85号については、委員長報告のとおり可決することに御異議ありませんか。

（「異議なし」の声あり）

◎議長（谷津邦夫氏） 御異議なしと認めます。

議案第85号平成29年度三笠市下水道事業会計補正予算（第2回）については、委員長報告のとおり可決することに決定しました。

◎議長（谷津邦夫氏） 最後に、議案第86号について討論を行います。

（「なし」の声あり）

◎議長（谷津邦夫氏） 討論ないようですから、討論を終了します。

お諮りします。

議案第86号については、委員長報告のとおり可決することに御異議ありませんか。

（「異議なし」の声あり）

◎議長（谷津邦夫氏） 御異議なしと認めます。

議案第86号平成29年度市立三笠総合病院事業会計補正予算（第5回）については、委員長報告のとおり可決することに決定しました。

◎日程第2 議案第87号 議会運営委員会及び常任委員会所
管事項調査について

◎議長（谷津邦夫氏） 日程の2 議案第87号議会運営委員会及び常任委員会所管事項調査についてを議題とします。

本案については、議会運営委員長及び常任委員長からの共同提案にかかわるものであり、文書記載のとおりでありますので、提案説明、質疑及び討論を省略したいと思います。御異議ありませんか。

（「異議なし」の声あり）

◎議長（谷津邦夫氏） 御異議なしと認めます。

本案については、提案説明、質疑及び討論を省略することに決定しました。

続いて、お諮りします。

議案第87号について、原案可決することに御異議ありませんか。

（「異議なし」の声あり）

◎議長（谷津邦夫氏） 御異議なしと認めます。

議案第87号議会運営委員会及び常任委員会所管事項調査については、原案のとおり可決されました。

◎日程第3 意見書案第7号について

◎議長（谷津邦夫氏） 日程の3 意見書案第7号日欧EPA「大枠合意」の全容の情報を明らかにし、先行的な「暫定発効」をしないことを求める意見書を議題とします。

本案については、議会運営委員会の正副委員長からの共同提案にかかわるものであり、文書記載のとおりでありますので、提案説明、質疑及び討論を省略したいと思います。御異議ありませんか。

（「異議なし」の声あり）

◎議長（谷津邦夫氏） 御異議なしと認めます。

本案については、提案説明、質疑及び討論を省略することに決定しました。

続いて、お諮りします。

意見書案第7号について、原案可決することに御異議ありませんか。

（「異議なし」の声あり）

◎議長（谷津邦夫氏） 御異議なしと認めます。

意見書案第7号日欧EPA「大枠合意」の全容の情報を明らかにし、先行的な「暫定発効」をしないことを求める意見書は、原案のとおり可決されました。

本意見書は、議長名をもって本文記載の提出先へ送付します。

以上で、今定例会に付議された事件は全て終了しました。

◎市長挨拶

◎議長（谷津邦夫氏） この際、市長から発言の申し出がありますので、許可します。

市長、登壇願います。市長。

（市長西城賢策氏 登壇）

◎市長（西城賢策氏） 平成29年第4回定例市議会最終本会議の終わりに当たり、一言御挨拶を申し上げます。

まずもって、今定例会に上程いたしました議案につきまして、全て御決定をいただき心よりお礼を申し上げます。また、本年1年間行政から提出いたしました案件につきまして、熱心な御議論をいただき、重ねて感謝申し上げます次第であります。

さて、本年は、世界的にはトランプ大統領に始まり、今なお世界中がトランプ氏にかき回され続けている1年ではなかったかと思っております。つい先日の中東エルサレムへのアメリカ大使館移転問題は記憶に新しいところでありますが、我が国にとっては何といたしても北朝鮮問題が最重要な事案であったことは間違いありません。圧力と対話に関する専門家の議論がテレビではよく行われていますが、どの議論も想定の外を先が見通せない中で、米朝双方が本来望まない結果としても、偶発的に生じるであろう、またはそのように演出されるであろう、そのときが刻々と近づいている感があります。このときに至って日本の役割は何なのか、世界唯一の被爆国としてやっておくべきことは何なのか、遅きに失したとはいえ、もう一度考えてみる必要があるのではないかと思う次第であります。北朝鮮のその後を見据えて、既に米中で話し合いが持たれているかのごとき議論もありますが、それまでの間における我が国の惨状を思えば、決してあってはならない憂慮すべき事態であります。

国内的には、衆議院議員選挙が行われ、現政権が国難を声高に叫んだ結果、選挙前の状況に変化はなく、野党側の混乱だけが目立つ1年となりました。こちらでも北朝鮮の影響が明暗を分けた感があります。ただし、今回の選挙で、空知では3名の衆議院議員を輩出するに至りました。この力を国政の中で遺憾なく発揮していただき、地元のために、そして何よりここ三笠のために御尽力いただかなければならないと考えております。折に触れて私も各議員のところにお邪魔し、種々お訴えをしまいたいと考えております。

一方、目を転じて、道内ではJR問題に終始した1年でありました。出口が見えない中で、JR北海道再生推進会議の委員の一部が、関係者は皆真剣に取り組んでいない、特に知事は会議に出席もせず遺憾だとの見解を発表されました。これを受けて、知事もようや

く重い腰を上げざるを得なくなり、JR支援を口にしました。今後のことは、状況を見なければわかりませんが、幌内線の廃止の際にも多くの市民からの存続を訴える声の中で結論が出されました。私は、当該路線に乗るべき必要性が全てであり、懐旧心ではなく乗る工夫、乗せる工夫がない限り、執着するところに大きく変わりはないのではないかと考えております。

日本では、北海道150年、三笠市としては、いよいよ三笠高校の高校生レストランがオープンし、ジオパークが第2ステージに入り、石炭地下ガス化やイオンアグリ農場も新しいステージに歩を進めなければならない年であり、夢は広がりますが、どの事業もその成否は不透明の中にあると考えております。それでも取り進めるのは、私が常々市の職員に対し、三笠のこれまでの歴史を思えば現状維持は衰退への道だと説いているからであります。トライすることは、無謀であってはなりません、その先に明かりが見えるのなら大胆に断行すべきであるということを感じるからであります。先の読めない不確実な時代だからこそ、本市としては、議会と行政がしっかりと状況を見きわめる目を持って、激動の時代を乗り切っていかなければならないと考えております。

この1年間、議員の皆様には行政から提起した諸問題に対し、その処理に大変お世話をいただき心からお礼を申し上げますとともに、来るべき年におきましても、大所高所から御指導をお願いする次第でございます。

最後となりましたが、いぬ年、平成30年が議員各位にとりまして、また、我が三笠市にとりましても輝かしい躍進の年となりますことを心から祈念申し上げ、挨拶とさせていただきます。この1年間、本当にありがとうございました。

◎議 長 挨 拶

◎議長（谷津邦夫氏） 続いて、私から高いところでございますけれども、一言御挨拶をさせていただきます。

日ごろからこの1年間、議会諸氏の皆さんをはじめ、市理事者の皆さんには大変いろいろとお世話をいただきながら、無事議会運営を果たすことができました。

ことしは、地方自治法制定70年という、大変意義のある1年だったというふうに思っております。そういう中で、三笠市の中では桂沢ダムが完成して60年、そして新桂沢ダムの定礎式が実施されて、これから三笠のまちの先行きというのが、大変明るいものも兆しとして出てきたなというふうに思っております。

先ほど市長から、三笠の高校生レストランを含めていろんなお話がありました。重複を避けてまいりたいと思います。

特に、市民が安全・安心なまちに住むためにも、ことしは新しいハザードマップが作成されました。やはり自然災害を含めて、市民がこういう対策をしてくれていると、そういう一つの示唆があったというふうに感じているところであります。

議会といたしましても、議会改革を皆さんとともに進めてまいっておりますし、今年4月1日からは政治倫理条例を定めて、みずから襟を正すと、そういう内容のものを市民の前に公表したところでもございます。特に、昨今は議会報告会あるいは市民との意見交換会を重ねることによりまして、市民の生の声というのを直接耳にするわけでありまして、大変明るい材料もあるがゆえに、ちょっと心配されるのが、どうしても養豚場の悪臭問題、あるいは市立病院の先行き、そしてまた過日はボランティア連絡協議会のほうから手話言語条例をどうか検討してほしいと、そういうふうないろんな声も聞かされたところがございます。そういう市民の声を私どもは慎重に取り上げながら、今後のまちづくりの中に生かせるものは生かして問題をいかに解決するかという努力をしていく、そのことが私たち議員にも課せられている責任だというふうに思っているところでございます。

残された年末、あとわずか10日余りとなりましたけれども、皆さんにおかれましては、健康だけには十分留意されまして、新しい年を迎えて、また、三笠市のまちづくりとともに頑張ってもらいたいというふうに思っていますので、議員諸氏の皆さん、そして市理事者の皆さんの御健闘、御健康を心からお祈り申し上げまして、御挨拶にかえさせていただきます。ことし1年間、どうもありがとうございました。

◎閉 会 宣 告

◎議長（谷津邦夫氏） 以上をもちまして、平成29年第4回三笠市議会定例会を閉会します。

御苦労さまでした。

閉会 午前10時23分

地方自治法第123条第2項の規定により署名する。

平成 年 月 日

議 長

署名議員

署名議員